

# 利用実態に基づく公園の中心性評価に関する研究

福岡大学 工学部 社会デザイン工学科 景観まちづくり研究室  
大坪美沙・柴田久・石橋知也

## ■背景と目的

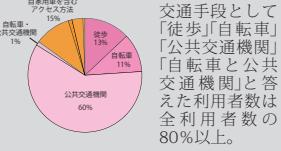
「センター」とは人々が集まり、様々な活動を行う場所である。多くの都市デザインの理論家はコミュニティには経済効率や地域の繋がりのためにも「センター」が必要であると唱えている。コミュニティデザインにおいて著名なヘスターは、「良いセンターのためのルール」とする利用者の活動を中心とした中心性評価の指標を示している。

本研究は、福岡県の都心部に位置する警固公園と天神中央公園を対象に利用実態調査を行い、それらの結果を基に上記指標によって両公園を評価することを目的とする。

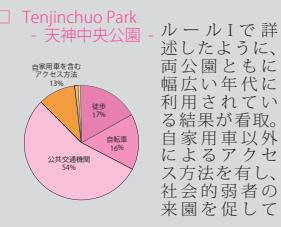


## II. そのエリアの誰からもアクセス可能

### □ Kego Park - 警固公園



### □ Tenjinchuo Park - 天神中央公園



ルールIで詳述したように、両公園ともに幅広い年代に利用されている結果が看取。自家用車以外によるアクセス方法を有し、社会的弱者の来園を促して

## ■「良いセンターのためのルール」と公園評価の方法 I. 高密度で異なる利用方法が集中している

多様な活動は異なる年齢、性別、グループを惹きつけ、それらの活動は互いに影響し合い、より多くの利用者をそれぞれの活動に引き入れることを示唆している。

【評価方法】アンケート調査結果(利用者属性)・プロット図(利用方法)

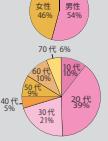
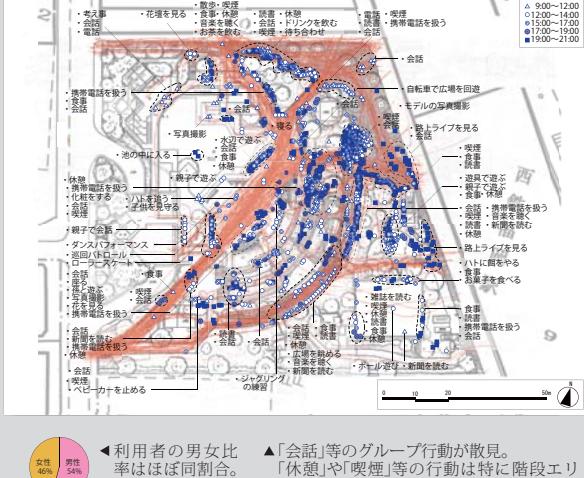
## II. そのエリアの誰からもアクセス可能

社会的弱者である子供や年配者は、徒歩や自転車、公共交通機関を利用して公園を訪れるため、センターは、自家用車以外のアクセス方法を有していないければならない。

【評価方法】アンケート調査結果(交通手段・利用者属性)

## I. 高密度で異なる利用方法が集中している

### □ Kego Park - 警固公園



▲利用者の男女比率はほぼ同割合。年齢層においては20代と30代が半数以上を占めているが、60代、70代以上の利用もみられる。

## III. 頻繁の、そして昼夜に渡る利用を促す

### □ Kego Park - 警固公園



▲「ほぼ毎日」「週に数回」「月に数回」と回答した利用者数の割合は50%以上。

【プロット図結果】  
両立し難い活動の時間的配分は見受けられなかつた。

### □ Tenjinchuo Park - 天神中央公園



▲「ほぼ毎日」「週に数回」「月に数回」と回答した利用者数の割合は50%以上。

## 【プロット図結果】

楽器や歌、路上ライブ等、音の発生を伴う利用が見られる場合、「読書」や「電話をかける」といった静穏な空間を必要とする利用は少なく、音の発生を伴う利用があまり見られない場合に静穏な空間を必要とする利用方法が多く見られる傾向。

## III. 頻繁の、そして昼夜に渡る利用を促す

後半は空間の有効利用と、両立しがたい活動の時間的配分を可能にすることを示唆しており、利用者が1日異なる時間帯に異なる活動を行うことで、様々なグループが1つの空間を利用することが可能となることを示唆している。

【評価方法】アンケート調査結果(利用頻度)

【評価方法】アンケート調査結果(利用方法)

【評価方法】プロット図(利用方法)

## IV. 公式非公式な地域交流の場所、公的私的な催事の場所を提供し、共有された活動に焦点を当てる

公共空間は共に活動することを促進し、多目的で柔軟性のある屋外利用の場を創造し、人々にその利用目的を思い起こさせるものでなければならないことを示唆している。

【評価方法】プロット図(利用方法)・アンケート調査結果(公園イベント)

## V. 構造の中に自然的な文脈を反映する

センターの位置とデザインを誘導し、自然のランドスケープは人工的な環境を際立たせるために用いられる。

【評価方法】アンケート調査結果(利用者意識)

## Kego Park - 警固公園 -

### I. 高密度で異なる利用方法が集中している

・幅広い年齢、性別、グループを引き込む  
・公園全体では多様な行動が看守される  
・中央広場では多様な行動が共存しにくい  
・中央広場はオープンスペースと通路の役割を担っているが、スペースが十分でない  
・中央広場は滞留しない  
・影響力合う行動：路上ライブ  
・同じ目的を持った他の利用者の行動や人の多さそのものが自らの居心地を良くしている

### II. そのエリアの誰からもアクセス可能

・利用者の大多数が自家用車を使用せず公園にアクセスしている  
・社会的弱者も来園しやすいアクセス環境にある  
III. 頻繁の、そして昼夜に渡る利用を促す  
・頻繁の利用を促している  
・時間帯別の公園の使い分けは見られなかった  
IV. 公式非公式な交流の場を提供し、焦点を当てる

・路上ライブ：非公式な地域交流、私的催事  
・ソラリアーティナリル：路上ライブ(中央広場では見られない)  
・階段エリアの段差を腰掛け、会話をを行う  
・路上ライブとイルミネーションを除き、公式イベント  
・地上駅と地下駅の連絡口として強調されている  
V. 構造の中に自然的な文脈を反映する  
・地形に起伏は見られない  
・都会との対比から自然を強く感じている  
・ゴミの多さが自然的要素を損ねている  
・ビルに囲まれ、閉鎖的なイメージを与える

### Tenjinchuo Park - 天神中央公園 -

### I. 高密度で異なる利用方法が集中している

・幅広い年齢、性別、グループを引き込む  
・目立たない人と人間観察をする人の共存(見隠しの良さと隠れ場の共存)  
・多様な行動が看取される  
・観光地としての役割を担う  
・芝生広場：チアリーディングの練習、楽器の練習、歌の練習  
・東北出入口：サイクリンググループの利用  
・噴水付近：ダンス練習、自転車等のパフォーマンス練習  
・植林空間の動線が少ない

### II. そのエリアの誰からもアクセス可能

・利用者の大多数が自家用車を使用せず公園にアクセスしている  
・社会的弱者も来園しやすいアクセス環境にある  
III. 頻繁の、そして昼夜に渡る利用を促す  
・頻繁の利用を促している  
・音の発生を伴う行動と、静かな環境を必要とする行動の時間的配分が見られた  
IV. 公式非公式な交流の場を提供し、焦点を当てる

・路上ライブ：非公式な地域交流、私的催事  
・犬の飼い主達の会話：非公式な地域交流  
・人の少なさや静けさを求める利用理由も看守された  
・犬の散歩：芝生広場  
・東北出入口：路上ライブ  
・芝生広場：ピクニック  
・公式イベントの認知度が全体的に低い  
V. 構造の中に自然的な文脈を反映する  
・地形に起伏は見られない  
・芝生広場の存在が開放感を与えている  
・アクロスと公園の調和に自然を感じる  
・河川に対する意識が希薄である

## Kego Park - 警固公園 -

### Centerdness - 中心性 -

### I. 多様な活動が看守される

I. 他の利用者の存在が自らの居心地を良くする

### III. 日常的な利用を促している

IV. 階段エリアが会話やその他多様な活動を創出している

### Challenge of the place - 空間的課題 -

### Challenge of the place - 積極的な構成要素

## &lt;h